



SonicWall TZシリーズ (Gen 7)

次世代の中小企業や拠点に対応する統合SD-Branchプラットフォーム

最新のSonicWall TZシリーズは、10または5ギガビットのイーサネットインターフェイスを搭載した、初のデスクトップフォームファクタによる次世代ファイアウォール (NGFW) です。様々なユースケースに合わせた幅広い製品で構成されています。

SD-Branch拠点を持つ中小規模の組織や分散型企業向けに設計された第7世代 (Gen 7) のTZシリーズは、業界が認めるセキュリティ有効性とクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。これらのNGFWは、自動化されたリアルタイム侵害検出・防止のニーズを満たすソリューションを提供することで、Web暗号化、接続するデバイスおよび高速モビリティの増加傾向に対応しています。

ハイライト

- デスクトップ型10/5/2.5/1 GbEインターフェイス
- SD-Branch機能
- Secure SD-WAN機能
- SonicExpressアプリのオンボーディング
- ゼロタッチ導入
- 単一の画面にてクラウドまたはファイアウォールで管理
- SonicWallスイッチ、SonicWaveアクセスポイント、Capture Client統合
- 内蔵および拡張可能ストレージ
- 冗長電源
- DNSセキュリティ
- レピュテーションベースのコンテンツフィルタリングサービス(CFS 5.0)
- Wi-Fi 6ファイアウォールの管理
- Aruba ClearPassによるネットワークアクセス制御の統合
- 高いポート密度
- セルラーフェイルオーバー
- SonicOS 7.0
- TLS 1.3対応
- 画期的なパフォーマンス
- 豊富な接続数
- 高速DPI
- 低い総所有コスト (TCO)



TZシリーズ (Gen 7) の仕様プレビュー。完全なシステム仕様はこちら »

脅威防御の
最大スループット

2.5 Gbps

最大接続数

150万

ポート数

8x1GbE、2x2.5/5/10GbE

「TZ570は設定、使用、管理が簡単で、ウィザードやメニューもシンプルです。私は SonicWallの製品が好きで、SonicWallのサポートにも心から感謝しています。」

— Delhivery IT責任者、Gaurav Pandey氏

[ケーススタディを読む](#) »

Gen 7 TZシリーズは、拡張性が高く、最大10ポートという高いポート密度を実現しています。内蔵ストレージのほかにも最大256GBまで拡張可能なストレージを備えており、ロギング、レポート作成、キャッシュ、ファームウェアバックアップなど各種機能に対応します。一部のモデルでは、オプションの第2電源を使用することで、故障発生時にさらに冗長性を確保できます。

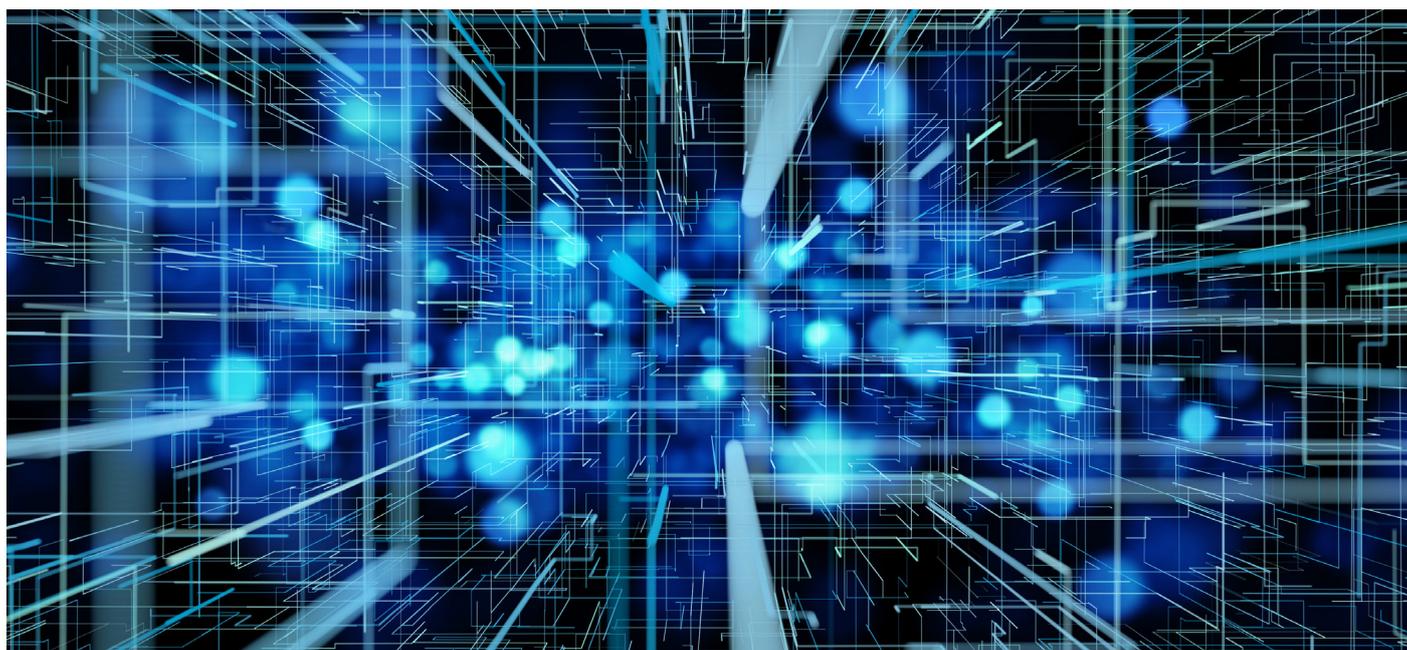
Gen 7 TZシリーズの導入は、ゼロタッチ導入によってこれまで以上に簡単になり、最小限のITサポートでこれらのデバイスを複数の場所で同時に展開できます。次世代ハードウェアをベースにファイアウォール、スイッチングおよびワイヤレス機能が統合されているだけでなく、SonicWallスイッチとSonicWaveアクセスポイントのシングルペインオブグラス（単一画面）管理を提供しています。これによりCapture Clientと緊密に統合し、エンドポイントセキュリティがシームレスに確保されます。

SonicOSとセキュリティサービス

TZ NGFWの中心はSonicOSアーキテクチャです。Gen 7 TZシリーズは、[SonicOS 7](#)オペレーティングシステムを搭載しており、新しいモダンな外観のUX/UI、高度なセキュリティ、ネットワーク管理機能などを豊富に備えています。Gen 7 TZは、統合された[SD-WAN](#)、TLS 1.3サポート、リアルタイムの可視化、高速仮想プライベートネットワーク（VPN）など、堅牢なセキュリティ機能を備えています。

未知の脅威は、SonicWallのクラウドベースのマルチエンジンサンドボックスである[Capture ATP \(Advanced Threat Protection\)](#)に送信され、分析されます。そのCapture ATPを強化するのが、特許取得済みの[Real-Time Deep Memory Inspection \(RTDMI™\)](#)技術です。Capture ATPのエンジンの1つであるRTDMIは、メモリ内を直接検査してマルウェアおよびゼロデイ攻撃の脅威を検出し、ブロックします。

TZシリーズのファイアウォールは、[Reassembly-Free Deep Packet Inspection \(RFDPI\)](#)、アンチウイルス、アンチスパイウェア保護、侵入防止システム、アプリケーションインテリジェンスと制御、コンテンツフィルタリングサービス、DPI-SSLなどのセキュリティサービスに加え、Capture ATPとRTDMI技術を活用することにより、マルウェア、ランサムウェア、その他の高度な脅威をゲートウェイで阻止します。詳細は、[SonicOSとセキュリティサービスのデータシート](#)をご覧ください。



導入

中小企業

- ・ ファイアウォール、スイッチングおよびワイヤレス機能を備えた統合型ゲートウェイセキュリティソリューションにより、スペースとコストを節約
- ・ SonicExpressアプリとゼロタッチ導入を使用した簡単なオンボーディング、ならびに単一画面からの簡単な管理により複雑さを軽減し、IT担当者に頼らずに事業を運営可能
- ・ セルラーコネクティビティへのフェイルオーバーにより事業継続性を実現
- ・ VPN、IPS、CFS、AVなどの機能を備えた包括的なセキュリティソリューションでネットワークを攻撃から保護
- ・ TZ570Pの高いポート密度を活用して、IP電話やIPカメラなど複数のPoE対応機器に電源を供給
- ・ トラフィックセグメンテーションとアクセスポリシーで不正アクセスをブロックし、従業員の生産性を向上



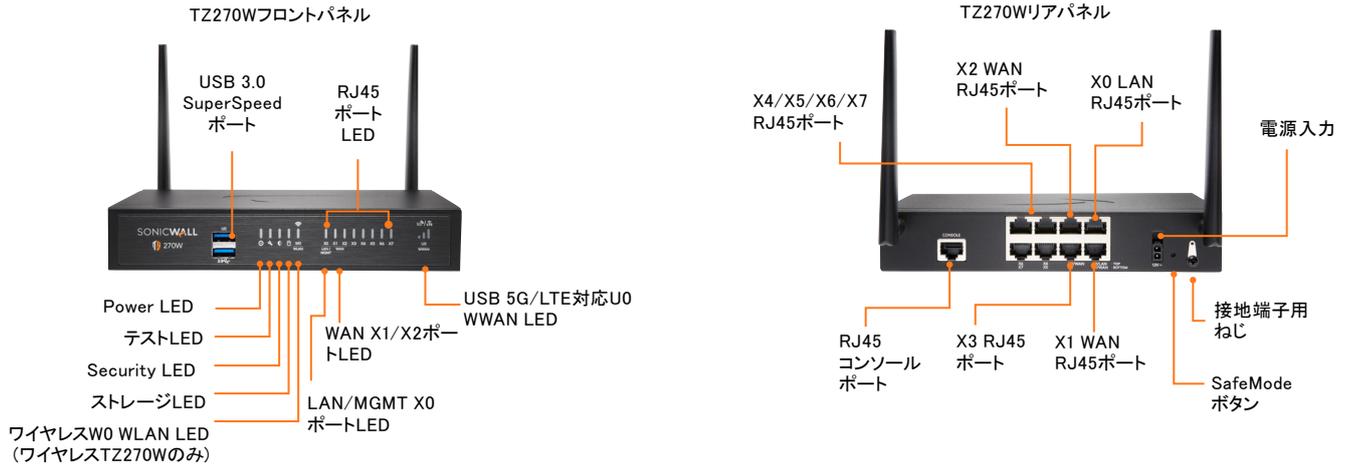
SD-Branch拠点を持つ分散型企業

- ・ SD-Branchで次世代の拠点接続を実現することにより、顧客体験を向上し、ビジネスニーズの変化に対応
- ・ 変化するネットワークやセキュリティランドスケープの将来を見越して対応するために、マルチギガビットや高度なセキュリティ機能を備えた次世代アプライアンスに投資し、事業の成長を促進
- ・ 高度なセキュリティ機能でネットワークを最先端のサイバー攻撃から保護し、TLS 1.3などのプロトコルを使用して復号化されたトラフィックの脅威を自動的にブロック
- ・ SonicWaveアクセスポイント、SonicWallスイッチ、Capture Clientのシームレスな統合により、エンドツーエンドネットワークセキュリティを活用
- ・ 簡単なVPN接続を介して店舗から本社へ通信できるシームレスな通信を確保することにより、IT管理者はハブアンドスポーク型のネットワークを構成して、すべての拠点間で安全にデータをやり取り可能
- ・ Gen 7 TZのハードウェアとソフトウェアの強化、さらにSD-WAN技術などの機能を活用して、ビジネスの効率化、パフォーマンスの向上、コスト削減を実現
- ・ SonicExpressアプリとゼロタッチ導入により、迅速かつ簡単に拡張可能
- ・ セルラーコネクティビティへのフェイルオーバーにより事業継続性を確保
- ・ セキュリティ機能でコンプライアンスを維持し、内蔵および拡張可能なストレージを活用して監査目的のログを保存



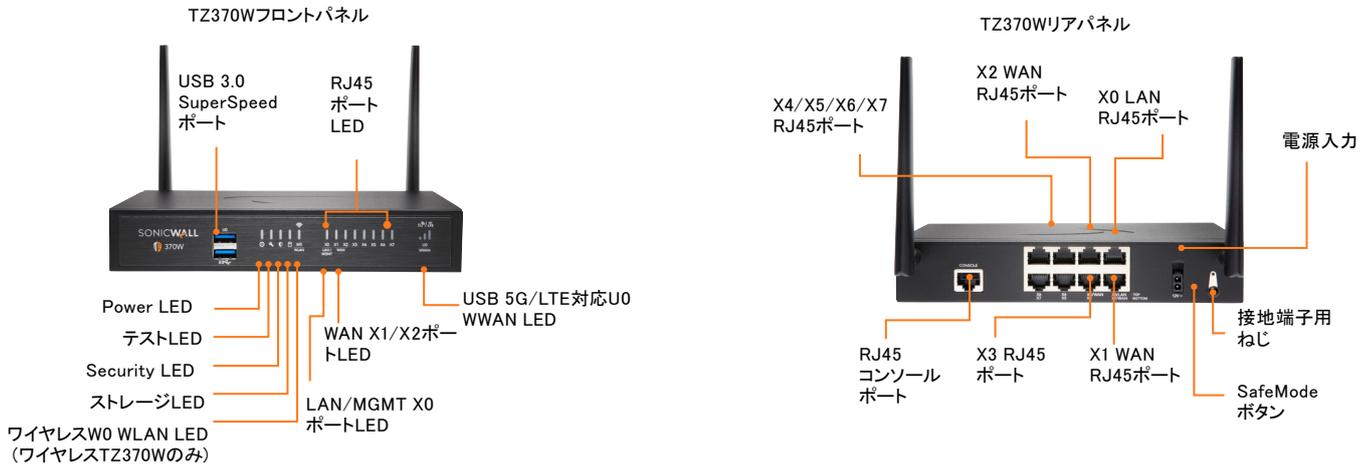
SonicWall TZ270シリーズ

TZ270シリーズは、ホームオフィスやリーノオフィス向けに設計され、業界で認められたセキュリティとクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。



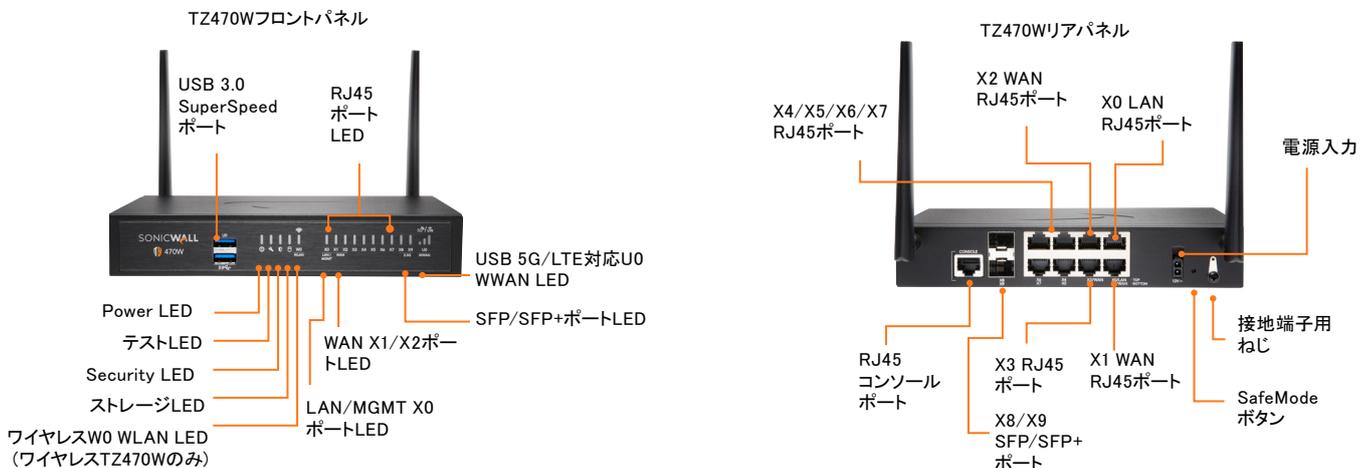
SonicWall TZ370シリーズ

TZ370シリーズは、小規模な組織やリーノオフィス向けに設計され、業界で認められたセキュリティとクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。



SonicWall TZ470シリーズ

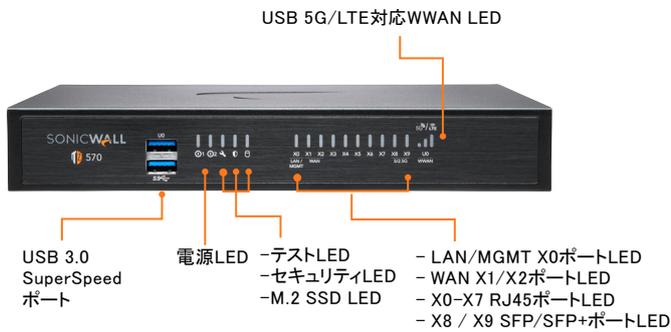
TZ470シリーズは、小規模な組織やSDブランチを持つ分散型企业向けに設計され、業界で認められたセキュリティとクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。



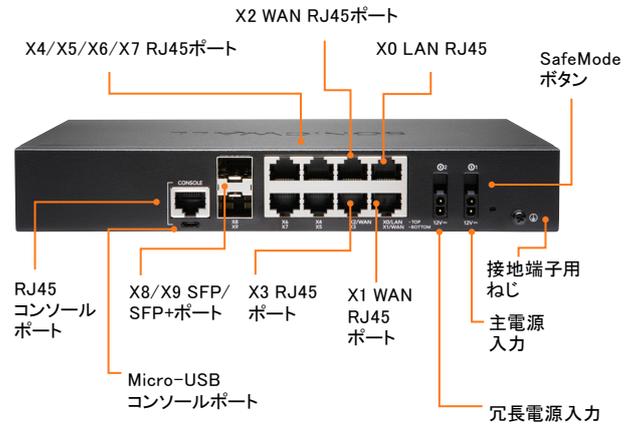
SonicWall TZ570シリーズ

TZ570シリーズは、中小企業やSDブランチを持つ分散型企業向けに設計され、業界で認められたセキュリティとクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。

TZ570フロントパネル



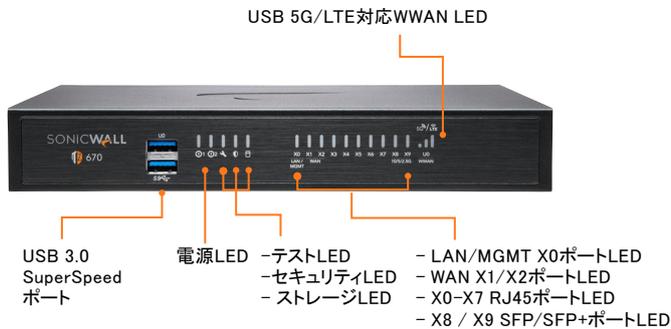
TZ570リアパネル



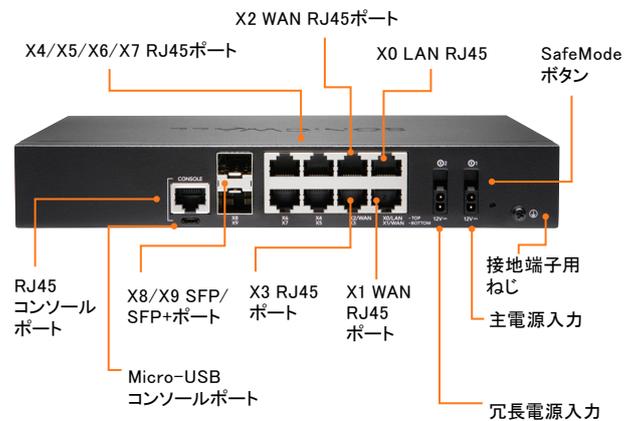
SonicWall TZ670シリーズ

TZ670は、中規模な組織やSDブランチを持つ分散型企業向けに設計され、業界で認められたセキュリティとクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。

TZ670フロントパネル



TZ670リアパネル



SonicWall TZシリーズ (Gen 7) の仕様

| ファイアウォールの概要 | TZ270シリーズ | TZ370シリーズ | TZ470シリーズ | TZ570シリーズ | TZ670シリーズ |
|---|---|------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| オペレーティングシステム | SonicOS 7 | | | | |
| インターフェイス | 8x1GbE、2 USB 3.0、1 コンソール | 8x1GbE、2 USB 3.0、1 コンソール | 8x1GbE、2x2.5G SFP+、2 USB 3.0、1 コンソール | 8x1GbE、2x5G SFP+、2 USB 3.0、1 コンソール | 8x1GbE、2x10G SFP+、2 USB 3.0、1 コンソール |
| ワイヤレスサポート | 2x2 802.11ac Wave 2 (TZ270W) | 2x2 802.11ac Wave 2 (TZ370W) | 2x2 802.11ac Wave 2 (TZ470W) | 2x2 802.11ac Wave 2 (TZ570W) | なし |
| Power over Ethernet (PoE) のサポート | なし | なし | なし | 5 PoEまたは3PoE+ (TZ570P) | なし |
| ストレージ拡張スロット (下) | 最大256GB (オプション) | | | | 最大256GB (オプション)、32GB内蔵 |
| 管理手段 | Network Security Manager、CLI、SSH、Web UI、GMS、REST API | | | | |
| 冗長電源 | なし | なし | なし | はい | はい |
| シングルサインオン (SSO) ユーザー数 | 1,000 | 1,000 | 2,500 | 2,500 | 2,500 |
| VLANインターフェイス | 64 | 128 | 128 | 256 | 256 |
| サポート対象のアクセスポイント数 (最大) | 16 | 16 | 32 | 32 | 32 |
| ファイアウォール/VPN パフォーマンス | TZ270シリーズ | TZ370シリーズ | TZ470シリーズ | TZ570シリーズ | TZ670シリーズ |
| ファイアウォールインスペクションのスループット ¹ | 2 Gbps | 3 Gbps | 3.5 Gbps | 4 Gbps | 5 Gbps |
| 脅威防御のスループット ² | 750 Mbps | 1 Gbps | 1.5 Gbps | 2 Gbps | 2.5 Gbps |
| アプリケーションインスペクションのスループット ² | 1 Gbps | 1.5 Gbps | 2 Gbps | 2.5 Gbps | 3 Gbps |
| IPSのスループット ² | 1 Gbps | 1.5 Gbps | 2 Gbps | 2.5 Gbps | 3 Gbps |
| アンチマルウェアインスペクションのスループット ² | 750 Mbps | 1 Gbps | 1.5 Gbps | 2 Gbps | 2.5 Gbps |
| TLS/SSLインスペクションと復号化のスループット (DPI SSL) ² | 300 Mbps | 500 Mbps | 600 Mbps | 750 Mbps | 800 Mbps |
| IPSec VPNのスループット ³ | 750 Mbps | 1.38 Gbps | 1.5 Gbps | 1.8 Gbps | 2.1 Gbps |
| 接続数/秒 | 6,000 | 9,000 | 12,000 | 16,000 | 25,000 |
| 最大接続数 (SPI) | 750,000 | 900,000 | 1,000,000 | 1,250,000 | 1,500,000 |
| 最大接続数 (DPI) | 150,000 | 200,000 | 250,000 | 400,000 | 500,000 |
| 最大接続数 (DPI SSL) | 25,000 | 30,000 | 35,000 | 50,000 | 75,000 |
| VPN | TZ270シリーズ | TZ370シリーズ | TZ470シリーズ | TZ570シリーズ | TZ670シリーズ |
| サイト間VPNトンネル数 | 50 | 100 | 150 | 200 | 250 |
| IPSec VPNクライアント数 (最大) | 5 (200) | 5 (200) | 5 (200) | 10 (500) | 10 (500) |
| SSL VPNライセンス数 (最大) | 1 (50) | 2 (100) | 2 (150) | 2 (200) | 2 (250) |
| 暗号化/認証 | DES、3DES、AES (128、192、256ビット)/MD5、SHA-1、Suite B暗号化 | | | | |
| キー交換 | Diffie Hellmanグループ1、2、5、14v | | | | |
| ルートベースVPN | スタティックRIP、OSPF、BGP | | | | |
| 証明書のサポート | Verisign、Thawte、Cybertrust、RSA Keon、Entrust、SonicWall-to-SonicWall VPN用のMicrosoft CA、SCEP | | | | |
| VPN機能 | Dead Peer Detection、DHCP Over VPN、IPSec NATトラバース、冗長VPNゲートウェイ、ルートベースVPN | | | | |
| サポート対象のGlobal VPNクライアントプラットフォーム | Microsoft® Windows 10 | | | | |
| NetExtender | Microsoft® Windows 10、Linux | | | | |
| Mobile Connect | Apple® iOS、Mac OS X、Google® Android™、Kindle Fire、Chrome OS、Windows 10 | | | | |
| セキュリティサービス | TZ270シリーズ | TZ370シリーズ | TZ470シリーズ | TZ570シリーズ | TZ670シリーズ |
| ディープパケットインスペクションサービス | ゲートウェイアンチウィルス、アンチスパイウェア、侵入防止、DPI SSL | | | | |
| コンテンツフィルタリングサービス (CFS) | HTTP URL、HTTPS IP、キーワードとコンテンツのスキャン、ファイルタイプ (ActiveX、Java、プライバシーのCookieなど) に基づく包括的なフィルタリング | | | | |
| Comprehensive Anti-Spam Service | はい | | | | |
| アプリケーションの可視化 | はい | | | | |
| アプリケーション制御 | はい | | | | |
| Capture Advanced Threat Protection (ATP) | はい | | | | |
| ネットワーク | TZ270シリーズ | TZ370シリーズ | TZ470シリーズ | TZ570シリーズ | TZ670シリーズ |
| IPアドレスの割り当て | スタティック、(DHCP、PPPoE、L2TP、PPTPクライアント)、IP Unnumbered、内部DHCPサーバー、DHCPリレー | | | | |
| NATモード | 1対1、1対多、多対1、多対多、フレキシブルNAT (重複IP)、PAT、トランスパレントモード | | | | |

| | | | | | |
|-----------------------|--|--|--|---|---|
| ルーティングプロトコル | BGP、OSPF、RIPv1/v2、スタティックルート、ポリシーベースのルーティング | | | | |
| QoS | 帯域幅の優先度、最大帯域幅、保証帯域幅、DSCPマーキング、802.1e (WMM) | | | | |
| 認証 | LDAP (複数ドメイン)、XAUTH/RADIUS、SSO、Novell、内部ユーザーデータベース、Terminal Services、Citrix、Common Access Card (CAC) | | | | |
| ネットワーク | TZ270シリーズ | TZ370シリーズ | TZ470シリーズ | TZ570シリーズ | TZ670シリーズ |
| ローカルユーザーデータベース | 150 | 250 | 250 | 250 | 250 |
| VoIP | フルH323-v1-5、SIP | | | | |
| 準拠標準 | TCP/IP、UDP、ICMP、HTTP、HTTPS、IPSec、ISAKMP/ IKE、SNMP、DHCP、PPPoE、L2TP、PPTP、RADIUS、IEEE 802.3 | | | | |
| 認定標準 | 取得済み: FIPS 140-2 レベル2 (Suite B)、IPv6/USGv6、ICSA Network Firewall、ICSA Firewall Enterprise、ISCA Network Antivirus / AntiMalware | | | | |
| 高可用性 | 申請中: Common Criteria NDPP (VPNおよびIPS)、DoDIN、CSfC ステートフル同期によるアクティブ/スタンバイ | | | | |
| ハードウェア | TZ270シリーズ | TZ370シリーズ | TZ470シリーズ | TZ570シリーズ | TZ670シリーズ |
| フォームファクタ | デスクトップ4 | | | | |
| 電源 | 36W (外付) | 36W (外付) | 36W (外付) | 60W (外付) (TZ570/570W)、 180W (外付) (TZ570Pのみ) | 60W (外付) |
| 最大消費電力 (W) | 16.84 (TZ270)、 18.91 (TZ270W) | 16.84 (TZ370)、 18.91 (TZ370W) | 19.95 (TZ470)、 21.98 (TZ470W) | 13.4 (TZ570)、 15.3 (TZ570W)、108.75 (TZ570P) | 13.1 |
| 入力電圧 | 100~240 VAC、50 ~60 Hz、3A | 100~240 VAC、50 ~60 Hz、3A | 100~240 VAC、50 ~60 Hz、3A | 100~240 VAC、 50~60 Hz | 100~240 VAC、 50~60 Hz |
| 総発熱量 (BTU) | 57.42 (TZ270)、 64.48 (TZ270W) | 57.42 (TZ370)、 64.48 (TZ370W) | 68.03 (TZ470)、 74.95 (TZ470W) | 44.7 (TZ570)、 52.17 (TZ570W)、 370.84 (TZ570P) | 55.1 |
| 寸法 | 3.5x13.5x19 cm 1.8x5.3x7.5インチ | 3.5x13.5x19 cm 1.8x5.3x7.5インチ | 3.5x13.5x19 cm 1.8x5.3x7.5インチ | 3.5x15x22.5 cm 1.38x5.91x8.85インチ | 3.5x15x22.5 cm 1.38x5.91x 8.85インチ |
| 重量 | 0.82 kg / 1.81 lbs (TZ270)、0.85 kg / 1.87 lbs (TZ270W) | 0.82 kg / 1.81 lbs (TZ370)、0.85 kg / 1.87 lbs (TZ370W) | 0.83 kg / 1.82 lbs (TZ470)、0.87 kg / 1.92 lbs (TZ470W) | 0.97 kg / 2.14 lbs (TZ570)、0.99 kg / 2.18 lbs (TZ570W)、 1.05 kg / 2.31 lbs (TZ570P) | 0.97 kg / 2.14 lbs |
| WEEE重量 | 1.18 kg / 2.6 lbs (TZ270)、1.24 kg / 2.73 lbs (TZ270W) | 1.18 kg / 2.6 lbs (TZ370)、1.24 kg / 2.73 lbs (TZ370W) | 1.24 kg / 2.73 lbs (TZ470)、1.27 kg / 2.8 lbs (TZ470W) | 1.42 kg / 3.13 lbs (TZ570)、1.47 kg / 3.24 lbs (TZ570W)、 1.57 kg / 3.46 lbs (TZ570P) | 1.42 kg / 3.13 lbs |
| 出荷時の重量 | 1.41 kg / 3.11 lbs (TZ270)、1.47 kg / 3.25 lbs (TZ270W) | 1.41 kg / 3.11 lbs (TZ370)、1.47 kg / 3.25 lbs (TZ370W) | 1.43 kg / 3.15 lbs (TZ470)、1.51 kg / 3.33 lbs (TZ470W) | 1.93 kg / 4.25 lbs (TZ570)、1.98 kg / 4.36 lbs (TZ570W)、 2.08 kg / 4.58 lbs (TZ570P) | 1.93 kg / 4.25 lbs |
| 25°CでのMTBF (年) | 51.1 (TZ270)、 27.1 (TZ270W) | 51.1 (TZ370)、 27.1 (TZ370W) | 46 (TZ470)、 24.1 (TZ470W) | 26.1 (TZ570)、 23.3 (TZ570W)、 31.7 (TZ570P) | 43.9 |
| 環境 (動作/保管) | 32° ~105° F (0° ~40° C)/-40° ~158° F (-40° ~70° C) | | | | |
| 湿度 | 5~95% (結露無きこと) | | | | |
| 規制 | TZ270シリーズ | TZ370シリーズ | TZ470シリーズ | TZ570シリーズ | TZ670シリーズ |
| 主要な準拠規制 (ワイヤレスモデル) | FCCクラスB、ICESクラスB、 CE (EMC、LVD、RoHS)、 C-Tick、VCCIクラス B、UL、cUL、 TUV/GS、CB、UL Mexico CoC、WEEE、REACH、BSMI、 KCC/MSIP、ANATEL | FCCクラスB、ICESクラスB、 CE (EMC、LVD、RoHS)、 C-Tick、VCCIクラス B、UL、cUL、 TUV/GS、CB、UL Mexico CoC、WEEE、REACH、BSMI、 KCC/MSIP、ANATEL | FCCクラスB、ICESクラス B、CE (EMC、LVD、RoHS)、 C-Tick、VCCIクラス B、UL、cUL、TUV/ GS、CB、UL Mexico CoC、WEEE、REACH、BSMI、 KCC/MSIP、ANATEL | FCCクラスA、ICESクラスA、 CE (EMCクラスA、 LVD、RoHS)、C-Tick、 VCCI Class A、UL cUL、TUV GS、CB、UL によるメキシコDGN通知、 WEEE、REACH、BSMI、 KCC/MSIP、ANATEL | FCCクラスA、ICESクラスA、 CE (EMCクラスA、 LVD、RoHS)、C-Tick、 VCCI Class A、UL cUL、TUV/GS、CB、UL によるメキシコDGNへの通知、 WEEE、REACH、BSMI、 KCC/MSIP、ANATEL |
| 主要な準拠規制 (ワイヤレスモデル) | FCCクラスB、FCC RF ICESクラスB、IC RF CE (R&TTE、EMC、LVD、 RoHS)、RCM、VCCIクラス B、MIC/TELEC、UL、cUL、 TUV/GS、CB、UL Mexico CoC、WEEE、 REACH、ANATEL | FCCクラスB、FCC RF ICESクラスB、IC RF CE (R&TTE、EMC、LVD、 RoHS)、RCM、VCCIクラス B、MIC/TELEC、UL、cUL、 TUV/GS、CB、UL Mexico CoC、WEEE、 REACH、ANATEL | FCCクラスB、FCC RF ICESクラスB、IC RF CE (R&TTE、EMC、LVD、 RoHS)、RCM、VCCIクラス B、MIC/TELEC、UL、cUL、 TUV/GS、CB、UL Mexico CoC、WEEE、 REACH、ANATEL | FCCクラスB、FCC P15C、FCC P15E、ICES クラスB、ISED/IC、CE (RED、RoHS)、C-Tick、 VCCIクラスB、日本の無線 関連規制、UL/cUL、TUV GS、CB、ULによるメキシコDGN通知、 WEEE、REACH、BSMI、 NCC (TW) KCC/ MSIP、SRRR、ANATEL | なし |

| 規制 | TZ270シリーズ | TZ370シリーズ | TZ470シリーズ | TZ570シリーズ | TZ670シリーズ |
|--|--|-----------|-----------|--|-----------|
| 主要な準拠規制 (PoEモデル) | なし | なし | なし | FCCクラスA、ICESクラスA、CE (EMC、LVD、RoHS)、C-Tick、VCCIクラスA、UL/eUL、TUV/GS、CB、ULによるメキシコDGN通知、WEEE、REACH、BSMI、KCC/MSIP、ANATEL | なし |
| 統合型ワイヤレス5 (TZ270W/370W/470W/570Wのみ) | | | | | |
| 準拠標準 | 802.11a/b/g/n/ac Wave 2、WEP、WPA、WPA2、802.11i、TKIP、PSK、02.1x、EAP-PEAP、EAP-TTLS | | | | |
| 周波数帯 | 802.11a: 5.180-5.825 GHz、802.11b/g: 2.412-2.472 GHz、802.11n: 2.412-2.472 GHz、5.180-5.825 GHz; 802.11ac: 5.180-5.825 GHz | | | | |
| 動作するチャネル | 802.11a: 米国およびカナダ12、欧州11、日本4、シンガポール4、台湾4。802.11b/g: 米国およびカナダ1~11、欧州1~13、日本 (14-802.11bのみ)。802.11n (2.4 GHz): 米国およびカナダ1~11、ヨーロッパ1~13、日本1~13。802.11n (5 GHz): 米国およびカナダ36~48/149~165、ヨーロッパ36~48、日本36~48、スペイン36~48/52~64。802.11ac: 米国およびカナダ36~48/149~165、ヨーロッパ36~48、日本36~48、スペイン36~48/52~64 | | | | |
| 送信出力電力 | システム管理者が指定した規制区分に基づく | | | | |
| 送信電力制御 | はい | | | | |
| サポート対象データレート | 802.11a: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャネル。802.11b: 1、2、5.5、11 Mbps/チャネル。802.11g: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャネル。802.11n: 7.2、14.4、21.7、28.9、43.3、57.8、65、72.2、15、30、45、60、90、120、135、150 Mbps/チャネル。802.11ac: 7.2、14.4、21.7、28.9、43.3、57.8、65、72.2、86.7、96.3、15、30、45、60、90、120、135、150、180、200、32.5、65、97.5、130、195、260、292.5、325、390、433.3、65、130、195、260、390、520、585、650、780、866.7 Mbps/チャネル | | | | |
| 対応変調方式 | 802.11a: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)、802.11b: 直接スペクトラム拡散方式 (DSSS)、802.11g: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)/直接スペクトラム拡散方式 (DSSS)、802.11n: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)、802.11ac: 直交周波数分割多重方式 (OFDM) | | | | |

1. テスト方法: 最大パフォーマンスはRFC 2544 (ファイアウォール) に基づいています。実際のパフォーマンスはネットワークの状態と使用するサービスによって異なる場合があります。
2. 脅威防御/ゲートウェイAV/アンチスパイウェア/IPSのスループットは、業界標準のKeysight HTTPパフォーマンステストツールを使用して測定しています。テストは、複数のポートペアでの複数のフローで行われました。脅威防御のスループットは、デフォルトのファイアウォール設定で、ゲートウェイAV、アンチスパイウェア、IPSおよびアプリケーションの制御を有効にして測定しています。
3. VPNのスループットは、RFC 2544に準拠したAESGMAC16-256暗号で、パケットサイズ1418バイトのUDPトラフィックを使用して測定しています。仕様、機能、使用の可否については、いずれも変更される場合があります。
4. ラックマウント用に、別途ラックマウントキットを提供しています。
5. すべてのTZ統合型ワイヤレスモデルでは、2.4GHzまたは5GHzの周波数帯のどちらかがサポートされます。デュアルバンドサポートには、SonicWallのワイヤレスアクセスポイント製品をご利用ください。

規制モデル番号

| | |
|---------------------|-------------------------------|
| TZ270/270W | APL57-100/APL57-101 |
| TZ370/370W | APL57-100/APL57-101 |
| TZ470/470W | APL57-0F1/APL57-0F2 |
| TZ570/TZ570W/TZ570P | APL62-0F7/APL62-0F8/APL63-0F9 |
| TZ670 | APL62-0F7 |

パートナーが提供するサービス

SonicWallソリューションの計画、導入、最適化に関して支援をお求めですか？
SonicWallアドバンスド・サービス・パートナーは、お客様にワールドクラスの
専門的なサービスをご提供いたします。詳細はこちら:

www.sonicwall.com/PES

SonicOS 7.0の機能概要

ファイアウォール

- ・ ステートフルパケットインスペクション (SPI)
- ・ Reassembly-Free Deep Packet Inspection (RFDPI)
- ・ DDoS攻撃の防御 (UDP/ICMP/SYNフラッド)
- ・ IPv4/IPv6対応
- ・ リモートアクセスのための生体認証
- ・ DNSプロキシ
- ・ APIのフルサポート
- ・ SonicWallスイッチの統合
- ・ SonicWall Wi-Fi 6 APの統合
- ・ SD-WANの拡張性
- ・ SD-WANのユーザビリティウィザード¹
- ・ SonicCoreXとSonicOSのコンテンツリゼーション¹
- ・ 接続の拡張性 (SPI, DPI, DPI SSL)

ダッシュボードの改良¹

- ・ デバイス表示の改良
- ・ 上位トラフィックとユーザー概要
- ・ 脅威の分析情報
- ・ 通知センター

TLS/SSL/SSHの復号化とインスペクション

- ・ TLS 1.3 (セキュリティを強化)¹
- ・ TLS/SSL/SSH対応のディープパケットインスペクション
- ・ オブジェクト、グループ、ホスト名の包含/除外
- ・ SSL制御
- ・ CFSIによるDPI-SSLの強化
- ・ ゾーンまたはルールごとのきめ細かなDPI-SSL制御

Capture Advanced Threat Protection²

- ・ Real-Time Deep Memory Inspection (RTDMI)
- ・ クラウドベースのマルチエンジン分析
- ・ 仮想サンドボックス
- ・ ハイパーバイザレベルの分析
- ・ フルシステムエミュレーション
- ・ 広範な種類のファイルの検査
- ・ 自動および手動による送信
- ・ リアルタイムの脅威インテリジェンスの更新
- ・ 正体が判明するまでブロック
- ・ Capture Client

侵入防止²

- ・ シグネチャベースのスキャン
- ・ Aruba ClearPassによるネットワークアクセス制御の統合
- ・ シグネチャの自動更新
- ・ 双方向インスペクション
- ・ きめ細かなIPSルール機能
- ・ GeoIPの適用
- ・ 動的リストによるボットネットのフィルタリング
- ・ 正規表現マッチング

アンチマルウェア²

- ・ ストリームベースのマルウェアスキャン
- ・ ゲートウェイアンチウイルス
- ・ ゲートウェイアンチスパイウェア
- ・ 双方向インスペクション
- ・ ファイルサイズの制限なし
- ・ クラウドのマルウェアデータベース

アプリケーションの識別²

- ・ アプリケーション制御
- ・ アプリケーションの帯域幅管理
- ・ カスタムアプリケーションのシグネチャ作成
- ・ データ漏洩防止
- ・ NetFlow/IPFIXによるアプリケーションレポート機能
- ・ 包括的なアプリケーションシグネチャのデータベース

トラフィックの可視化と分析

- ・ ユーザーアクティビティ
- ・ アプリケーション/帯域幅/脅威の使用状況
- ・ クラウドベースの分析

HTTP/HTTPS Webコンテンツフィルタリング²

- ・ URLフィルタリング
- ・ プロキシの回避
- ・ キーワードによるブロック
- ・ レピュテーションベースのコンテンツフィルタリングサービス (CFS 5.0)
- ・ DNSフィルタリング
- ・ ポリシーベースのフィルタリング (除外/包含)
- ・ HTTPヘッダーの挿入
- ・ 帯域幅管理CFS評価カテゴリ
- ・ アプリケーション制御可能な統合ポリシーモデル
- ・ コンテンツフィルタリングクライアント

VPN

- ・ Secure SD-WAN
- ・ VPNの自動プロビジョニング
- ・ サイト間接続型IPSec VPN
- ・ SSL VPNおよびIPSecクライアントリモートアクセス
- ・ 冗長VPNゲートウェイ
- ・ iOS、Mac OS X、Windows、Chrome、AndroidおよびKindle FireのMobile Connect
- ・ ルートベースVPNスタティック、(OSPF、RIP、BGP)

ネットワーク

- ・ PortShield
- ・ Path MTU Discovery
- ・ 強化されたログ機能
- ・ VLANトランッキング
- ・ ポートミラーリング (NSa 2650以上)
- ・ レイヤ2のQoS
- ・ ポートセキュリティ
- ・ 動的ルーティング (RIP/OSPF/BGP)
- ・ SonicWallワイヤレスコントローラー
- ・ ポリシーベースのルーティング (ToS/メトリックおよびECMP)
- ・ NAT
- ・ DHCPサーバー
- ・ 帯域幅の管理
- ・ 状態同期によるA/P高可用性
- ・ インバウンド/アウトバウンド負荷分散機能
- ・ 高可用性 - 状態同期によるアクティブ/スタンバイ
- ・ L2ブリッジモード、Nativeブリッジモード、ワイヤ/仮想ワイヤモード、タップモード、NATモード
- ・ 非対称ルーティング
- ・ Common Access Card (CAC) のサポート

VoIP

- ・ よりきめ細かなQoS制御
- ・ 帯域幅の管理
- ・ VoIPトラフィックに対するDPI
- ・ H.323ゲートキーパーおよびSIPプロキシサポート

管理、監視、サポート

- Capture Security Appliance (CSa) のサポート
- Capture Threat Assessment (CTA) v2.0
 - 新しいデザインまたはテンプレート
 - 業界と世界平均の比較
- 新しいUI/UX、直感的な機能レイアウト
 - ダッシュボード
 - デバイス情報、アプリケーション、脅威
 - トポロジ表示
 - シンプルなポリシー作成と管理
- ポリシー/オブジェクト使用状況統計¹
 - 使用済 vs 未使用
 - アクティブ vs 非アクティブ
- 静的データのグローバル検索
- ストレージのサポート¹
- 内部および外部ストレージの管理¹
- WWAN USBカードのサポート (5G/LTE/4G/3G)
- Network Security Manager (NSM) のサポート
- Web GUI
- コマンドラインインターフェイス (CLI)
- ゼロタッチ登録とプロビジョニング
- CSCシンプルレポート機能¹

- SonicExpressモバイルアプリのサポート
- SNMPv2/v3
- SonicWall Global Management System (GMS) による集中管理とレポート機能²
- ログ機能
- Netflow/IPFixによるエクスポート
- クラウドベースの構成バックアップ
- BlueCoatセキュリティ分析プラットフォーム
- アプリケーションと帯域幅の可視化
- IPv4とIPv6の管理
- CD管理画面
- カスケード接続のスイッチを含む Dell N-SeriesおよびX-Seriesスイッチ管理

- 自動チャンネル選択
- RFスペクトル分析
- フロアプラン表示
- トポロジ表示
- バンドステアリング
- ビームフォーミング
- エアタイム (通信時間) の公平性
- Bluetooth Low Energy (BLE)
- MiFiエクステンダー
- RFの機能強化と改善
- ゲスト巡回割り当て

統合型ワイヤレス (TZ270/370/470/570Wのみ)

- 802.11ax
- デュアルバンド (2.4 GHzおよび5.0 GHz)
- 802.11 a/b/g/n/ac ワイヤレス標準
- ワイヤレス侵入検知/防止
- ワイヤレスゲストサービス
- ライトウエイトホットスポットメッセージング
- 仮想アクセスポイントのセグメント化
- キャプティブポータル
- クラウドACL

デバッグと診断

- 強化されたパケット監視
- UIでのSSHターミナル

ワイヤレス

- SonicWave APクラウドおよびファイアウォール管理
- WIDS/WIPS
- 不正APの防止
- 高速ローミング (802.11k/r/v)
- 802.11sメッシュネットワークキング

¹ SonicOS 7.0で利用可能な新機能 ² 追加サブスクリプションが必要

SonicWall Gen 7 TZシリーズの詳細

www.sonicwall.com/TZ

SonicWallについて

SonicWallは、安定した、拡張可能で、シームレスなサイバーセキュリティを提供することにより、誰もがリモート/モバイルで危険にさらされながら仕事をするという超分散化時代のビジネスの現実に対処します。未知の領域を探求し、リアルタイムの可視性を提供しながら経済の大躍進を実現しているSonicWallは、サイバーセキュリティ業務上の課題を解決して世界中の企業や政府、中小企業をサポートします。詳しくは www.sonicwall.com をご覧ください。



SonicWall Inc.

1033 McCarthy Boulevard | Milpitas, CA 95035

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。

www.sonicwall.com

SONICWALL®

© 2023 SonicWall Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

SonicWallは、SonicWall Inc. またはその関連会社の米国および他国における登録商標です。その他すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。本文書の情報は、SonicWall Inc. および/または関連会社の製品に関連して提供されています。本文書またはSonicWall製品の販売に関連しては、明示されているか否かにかかわらず、また禁反言によるとよらずにかかわらず、いかなる知的所有権のライセンスも許諾するものではありません。本製品の使用許諾契約書の定める契約条件で規定されている場合を除き、SonicWallおよび/またはその関連会社はいかなる責任を負うものではなく、また、製品に関するいかなる明示的、黙示的、もしくは法定上の保証 (商品性、特定目的への適合性、非侵害性に関する黙示的な保証を含むが、これに限定されない) についても一切の責任を負わないものとします。SonicWall および/またはその提携会社は、本文書の使用または不使用に起因して発生した、いかなる直接的、間接的、派生的、懲罰的、特殊、または偶発的な損害 (利益の損失、営業停止、情報消失を含む) について一切責任を負いません。また、SonicWall および/またはその提携会社がかかる損害の可能性について知らされていた場合でも同様とします。SonicWall および/またはその関連会社は、本文書の内容の正確性や完全性に関して、いかなる表明や保証も行わず、また予告なしにいつでも仕様および製品の説明を変更する権利を留保します。SonicWall Inc. および/またはその関連会社は、本文書に記載されている情報の更新について一切責任を負わないものとします。